

# 東みよし

40号  
2016

3月議会号

手を上げて 横断歩道を渡ります。

—加茂小学校—



平成28年度予算

2P

一般会計

73億1309万円

6P

効率的な議会運営のために  
議会改革特別委員会設置

14P

一般質問に6人

平成28年度  
予 算

わたしたちの暮らしに

一般  
会計

73億1309万円

前年度比  
2.8%増

2億180万円

地方創生に力強く進む予算編成

**平** 成28年度一般会計  
当初予算は、合併

による地方交付税の特例措置の期限が迫り、いわゆる一本算定の初年度となるが、総合計画である「東みよしさんさんプラン」の基本構想や、地方創生を目指す基本戦略となる「東みよし町まちひと・しごと創生総合戦略」を念頭においた予算編成となった。

歳入歳出予算の総額は前年度より2億180万円、率にして2.8%増額の

73億1309万円。

町の借金といえる町債については、本年度は起債により行われる事業が増加していることから、前年度より1億4500万円の増額となる9億9320万円となっている。

**歳** 出では交流人口の拡大を図って吉野

川ハイウェイオアシスの施設改修に工事費及び設計委託料など1億1688万円を計上したほか、道路新設及び改良費7億

1682万円を計上する

など、まちに活気をもたらす、ひとの流れをつくり、安定したしごとを創出するという、地方創生のための総合戦略に基づいた積極的な歳出構成となっている。

**こ** のような積極的な

予算編成としたことなどから、公債費において、前述のとおり、従前から続く行財政改革により、2340万円の減を見込むが、本年度の元金償還見込

元気よく登校する子ども達  
— 一足代小学校 —

農林水産業費

農業・林業・水産業の振興など



2億6612万円

衛生費

保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など



4億6907万円

議会費

議員の報酬・議長交際費など



9279万円

民生費

社会福祉や生活扶助など



20億9556万円

総務費

役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など



11億1572万円

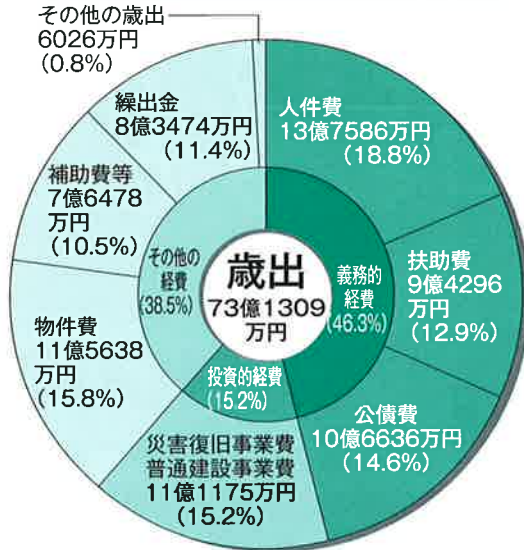
歳出総額



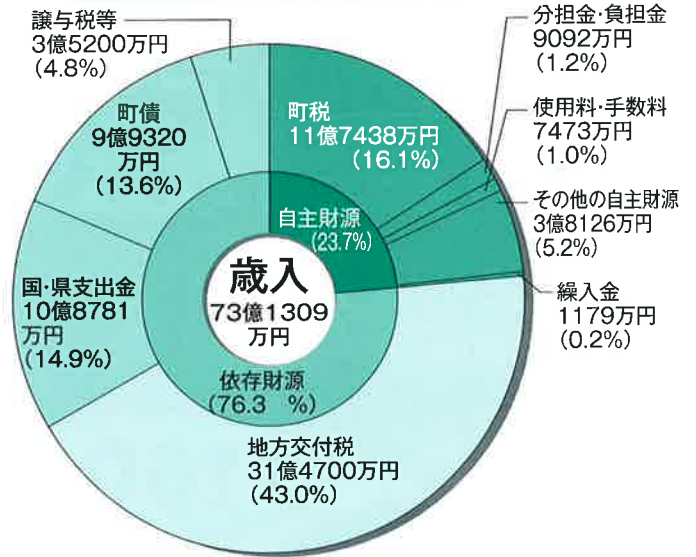
73億1309万円

※金額はすべて千円未満を四捨五入しています。

## 一般会計 性質別 歳出



## 一般会計 歳入



## 特別会計・企業会計

予算額合計 23億7396万円

### 【特別会計】

会計名	予算額	予算額増減	採決の結果
国民健康 保健事業	14億8905万円	▲2443万円	全員賛成で可決
簡易水道事業	2億2370万円	2200万円	全員賛成で可決
公共下水道 事業	2億3944万円	1430万円	賛成14、 反対1で可決
後期高齢者 医療事業	2億110万円	632万円	全員賛成で可決
三加茂財産区	4万円	0	全員賛成で可決

### 【企業会計】

水道事業(収益的収支)	1億3848万円	91万円	全員賛成で可決
(資本的支出)	8215万円	▲1920万円	

※東みよし町は、一般会計のほかに特定の財源を特定の支出に充てる独立した5つの特別会計と1つの企業会計を持っています。

みは9億6606万円、  
起債見込みは12億923  
0万円としており、平成  
28年度末の地方債残高見  
込額は104億6196  
万円と、増加を見込んで  
いる。

平成27年度  
地方債残高見込み  
101億3572万円

平成27年度  
基金残高見込み  
58億7875万円



**その他予備費など**  
災害復旧費など  
1508万円

**教育費**  
教育・文化・ス  
ポーツ施設の充  
実など  
6億4823万円

**消防費**  
消防・水防・防  
災対策など  
2億8713万円

**土木費**  
道路・橋・町営  
住宅の建設、維  
持管理など  
9億8199万円

**公債費**  
償還(借入金返済)  
など  
10億6636万円

**商工費**  
商業・工業の  
振興など  
2億7504万円

平成28年度の

# 重点事業!

平成28年度予算に盛り込まれた新規事業を含む重点事業の一部を紹介します。

1160万円

## 住宅リフォーム支援事業

住宅投資による町内経済の活性化を図るため、住宅の増改築・リフォーム助成を行い、町民が安全・安心で快適な生活が営めるよう居住環境の質の向上を支援します。3年間、町が主体で実施してきた住宅リフォーム支援事業を、昨年から町商工会に委託しています。通算5年目の事業で、補助率が20%、最高20万円までの補助となり、1000万円の補助で、5000万円以上の経済効果を出しています。

1000万円

## 町所有バスの新規導入事業

平成11年度に購入した町バスは、17年が経過した現在、傷みも激しい状態です。合併後の計画では、バスの更新時には購入しない方針でしたが、町行事・各種行事等への参加、議会での使用などを考えると、民間バスの借り上げよりバス購入が安いため、新しいバスを購入します。バスは、現在と同じ28人乗りを予定しています。

1億4346万円

## 社会資本整備交付金事業費

町が行う社会資本の整備や関連する取り組みを総合的に実施することで、生活環境の保全、都市環境の改善及び住生活の安定の確保及び向上を図ることを目的としています。町が作成した社会資本整備計画に基づき、今年度は、谷門横峯線（江口・JR山口谷）、スポーツセンター線（加茂第2堤防の側道）、橋梁点検調査（15万円以下）78橋の実施と橋梁の補修工事を計画しています。

1億1688万円

## 吉野川ハイウェイオアシス施設改修事業

吉野川ハイウェイオアシスは、平成12年の開業から16年が経ちます。雨漏りや施設の一部老朽化などにより、平成27年度から雨漏り対策や外部の工事などの大規模改修工事を実施しています。平成28年度には、主に室内の改修、美濃田の湯の改修工事を予定しています。

3300万円



### 加茂小学校 プール・グラントイレ改修工事

加茂小学校のグラントに設置されているトイレは、昭和54年に建設され37年が経ちます。また、プール内にある更衣室とトイレも昭和43年に建築されており、かなり老朽化が進んでいます。今回、両施設を一つにまとめ、トイレは水洗に改修して、グラントとプール側どちらからも供用できるようにします。

1億2600万円



### 足代簡易水道 第1浄水場工事費

1期工事として、平成27年度に貯水池工事とその他配管工事を実施しています。

平成28年度には、2期工事として、貯水池の完成後にろ過機1機を設置し、管理棟に制御盤を設置する工事を予定しています。

3200万円



### 足代幼稚園耐震改修工事

足代幼稚園は、昭和47年に建築され、45年経過しています。平成24年度に実施した耐震診断により、耐震診断判定値を満たしていません。災害時の児童、職員の安全確保を図るために、小学校の校庭内に新築も検討されましたが、現在の幼稚園を耐震補強しながら改修工事をする事になりました。

1395万円



### 教育用コンピューター整備事業

平成21年度「学校 ICT 環境整備事業」で、小・中学校コンピューターを整備後、6年間継続使用しています。現在、不具合が多く ICT 教育支援員が日々のトラブルに対応している状況です。平成27年度に小学校、平成28年度には中学校に指導者用デジタル教科書が導入されたことから、ICT 環境の更なる充実を図るため、コンピューターの更新整備を行います。

1000万円



### 教育用マイクロバス導入事業

教育委員会所有のマイクロバスは、平成5年に購入してから22年経過し、27万6000キロを走行している。車体の老朽化が進んでいる状態だ。児童・生徒の安全な輸送を図るために、現在と同じ28人乗りの車両購入をします。なお、教育振興のために頂いた寄付金700万円を充当します。

※背景写真は町老人クラブ連合会による合併10周年記念ウォーキング大会。  
— 三三大橋の真ん中でハイタッチ —

3月定例会は、3月8日から3月18日までの11日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成27年度の補正予算や平成28年度一般会計、5つの特別会計及び企業会計1件の当初予算、条例改正など合計35議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。一般質問には6人の議員が登壇して、ぶぶるパークの拡張整備についてや、東みよし町の人口動向などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

## 議会改革

### 特別委員会を設置



合併をしてから10年を迎えて、町議会では、議員全員を構成員とする議会改革特別委員会を設置しました。今までも、議員定数問題を主として節目の年に審議してきましたが、特別委員会を新たに設置することにより、議会機能の一層の充実強化と、議会の活性化を図り、議会運営の効率化等について議員全員で議論を深めながら調査・検討することになりました。

委員長には松浦明人議員を、副委員長には松浦敬治議員を選任しました。

#### 【議会改革特別委員会】

区分	氏名
委員長	松浦明人
副委員長	松浦敬治
委員	16人（正副委員長を含む）

## 指定管理者を指定

施設の効率化のために

### 問

指定管理者とはどのようなものなのか。

### 答

指定管理者制度とは、町が所管する公の施設について、管理、運営を民間事業会社を含む法人やその他の団体に、

委託することができる制度である。公の施設の管理、運営に民間等のノウハウを導入することで、効率化を目指している。今回、二つの施設の指定管理を更新する。

#### 吉野川ハイウェイオアシス施設の管理

「吉野川オアシス株式会社」を吉野川ハイウェイオアシス施設の指定管理者として指定。指定期間は平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間。



#### 東みよし町水の丸地域観光拠点施設の管理

「水の丸生産組合」を、東みよし町水の丸地域観光拠点施設の指定管理者として指定。指定期間は平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間。



## 補正 平成27年度補正予算の結果

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計(第10号)	4億414万円	80億7220万4千円	全員賛成で可決
特別会計	1405万3千円	15億40万3千円	全員賛成で可決
国民健康保険事業(第3号)			
簡易水道事業(第3号)			
※繰越明許費1億781万1千円			

※繰越明許費は事業が年度内にできなかったため、翌年度に繰り越す経費



みよし保育所

しかしながら、保育所の廃止に伴い無償貸付の対象外となった。貸受を継続する場合は有償での

**答** みよし保育所用地は、昭和62年開設時より全面積1033.51平方メートルの内、国有財産地601.30平方メートルの無償貸し付けを受けていた。

**問** みよし保育所の土地は、町有地ではなかったのか。

**みよし保育所用地  
購入に700万円  
施設の有効利用のために**

貸受となり、また返却する場合も建物の除却が必要となり、多額の費用負担が発生することが見込まれる。有償での貸受より当該土地を購入し、今後の施設利用を検討することが適当であるということで購入となった。実売買額は約512万円＋購入までの使用料である。

**人権擁護委員**



しげのり 篠原 茂人氏  
(加茂・新任)

**人事案件**

前任者が5月17日をもって任期満了となるため、篠原茂人を推薦することに同意しました。任期は3年です。

**問** 東みよし町文化財マップを作成した理由は。

**答** 文化財マップは、現在まで旧三加茂町の文化財マップしかなかった。そこで、東みよし町文化財マップを東みよし町文化財保護審議委員が1年間議論・検討し

**東みよし町文化財  
マップを作成  
町の文化財の紹介に50万円**

作成した。A2版で両面綴り、三加茂地区・三好地区に分けて掲載。マップ内では説明文が限られるため、携帯やスマートフォンでマップにあるQRコードを撮影すると、文化財の詳細説明が見えるようになっていく。

この文化財マップを活用し、東みよし町の文化財の良さを町内外に広めていくと共に、町の活性化につなげていきたい。発行部数は1万5000部/50万円。配布は4月広報と一緒に全戸配布し、残りは観光施設や役場、資料館等に置く予定である。また、学校にも配布し、授業等でも活用して頂くと考えている。



文化財マップ写真

**陳 情**

陳 情 の 名 称	代 表 者	審 査 結 果	採 決 の 結 果
軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本 久美子	採択	全会一致で可決
「森林・林業政策の推進を求める意見書」採択に向けた陳情	全国林野関連労働組合四国 地方本部徳島分会 執行委員長 谷脇 日出正	採択	全会一致で可決
未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情	任意団体 KidsVotingJapan 代表 寒川 友貴	不採択	全会一致で不採択を可決
監査機能の強化に関する陳情について	徳島県町村監査委員協議会	趣旨採択	全会一致で可決

東みよし町議会では産業建設、教育厚生、総務の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを3月10日、3月11日、3月14日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

産業建設  
**観**  
町の観光施設を表示  
光施設案内看板に65万円

**委員**  
観光看板をどこへ設置するのか。

**産業課長**  
国道19号線沿いに、樹齢千年以上と言われている加茂の大楠への

誘導案内看板を、水の丸ふれあい公園内に、利用者への使用要綱等の看板を、国道三加茂東祖谷山線沿いに山愛の駅清流の水車の案内看板など、3か所に設置する予定である。各21万円。



国道に設置されている案内看板

産業建設

**雨** 水対策水路工事に350万円  
モラロジー跡地の境界に

**委員**  
どのあたりに水路工事をするのか。

**産業課長**  
東部福祉センター

ター建屋の東側舎があり、南に向かってなだらかに傾斜していた。そこに建てられた(株)ビッグウイルの工場と、新しく建てられたみのだ保育園の境界には高いところで60センチほどの落差ができた。そのために、雨水を受け止める水路を作る必要ができた。東西に延長80メートルほど施工する。



境界の水路

教育厚生

**A**  
ED購入費に395万円  
生徒の安全のために

**委員**  
AEDとはどういうものなのか。

**学校教育課長**  
AEDとは、心停止状態のとき、電気ショックで心臓の動きを戻す救命処置のための医療機器である。平成20年に町内の小学校6校、中学校2校に導入したAED(自動体外式除細動器)は、今年をもって耐用年数の8年が経過する。児童、生徒の安全や健全な学校運営を図るためにAEDを39万円×8台=312万円で更新する。

**生涯学習課長**  
三好地区道場には、隣接する三好中学校、ふれアリーナにAEDが設置されているため、AEDを設置していなかった。より速やかに使用できるよう、AED及びAED収納ケースを新設する。また、町立体育館に設置しているAED本体の耐用期間満了のため、AED本体を更新する。AED購入費39万円×2台=78万円、AED収納ケースの購入費5万円。





総務

# 災

## 害用備蓄食糧購入に270万円 賞味期限を最大活用

### 委員

備蓄食料の賞味期限は何年なのか。

### 総務課長

加茂小学 校備蓄倉庫の備蓄食糧品が、賞味期限（5年）を迎えたため、新しく購入する。購入する備蓄食糧品は、乾パン25円×3000食、アル

ファーク米350円×3000食、保存水3000円×3000本を予定している。



保存水

総務

# 防

## 火水槽床版施工に400万円 安全、衛生面のために

### 委員

床版を施工するメリットはあるのか。

### 総務課長

三好地区には開放型（蓋のない）の防火水槽が多くある。有刺鉄線で子どもが入らないようにしている防火水槽や、水が緑色に濁っていたりする。安全面や衛生面、維

持管理面などを考え、コンクリート床版を施工する。年間2箇所ずつを目途に施工する予定である。



床版設置（施工例）

総務

## 消防用ホース吊下柱設置に300万円 分団員の負担軽減のために

### 委員

消防用ホース吊下柱とは、どのようなものなのか。

### 総務課長

現在、多くの消防団分団詰所には、消防用ホースを乾燥する吊下柱を設置していない。実際に消防団が出勤し、放水後の濡れたホースを乾燥するのに四苦八苦しているのが現状である。今回、簡易で、また最小限のスペースで、最大12本の消防用ホースを吊下げ乾燥できるホース吊下柱（乾燥柱）を、第3分団と第11分団詰所に設置する。

吊下柱



16分団に設置された吊下柱（写真右端）

教育

# 柔

## 道練習場解体に320万円 施設の老朽化のために

### 委員

いつから柔道場として利用していたのか。

### 学校教育課長

三加茂中学校の部活として平成16年から使用してきたプレハブ2階建ての柔道場は、部員の減少により廃部となった。また、施設の老朽化により使用が不可能になった。

そのために、柔道場を解体処分し、借りていた土地を返還する。



取り壊される柔道場

教育

# 移

## 動用放送機器に97万円 行事の円滑な運営のために

### 委員

放送機器は、どのようなときに使っているのか。

### 学校教育課長

三加茂中学校で、平成14年から使われている放送機器は、使用頻度が高く、不具合が生じてきました。体育祭、入学式、卒業式などの大きな行事

の円滑な運営を図るために、最新の移動用放送機器を購入します。



移動用放送設備（例）

議案番号	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	氏名	三好正治	井添伸一	川原勝市	南雅彦	松浦明人	松浦敬治	中川祐司	横関道恵	坂本健二	宮賢司	槇山幸一	坂本正一	長谷川吉正	加藤義博	川原正一	安藤孝明
6	平成27年度一般会計補正予算(10号)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算(3号)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算(3号)	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	平成28年度一般会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	平成28年度国民健康保険事業特別会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	平成28年度簡易水道事業特別会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	平成28年度公共下水道事業特別会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○
13	平成28年度後期高齢者医療事業特別会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	平成28年度三加茂財産区会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	平成28年度水道事業会計当初予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	行政不服審査関係手数料条例の制定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	町職員の退職管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	商工業振興利子補給条例の制定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	情報公開条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	行政手続条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	個人番号の利用に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	人事行政の運営状況の公表に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	職員の勤務時間・休暇等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	特殊勤務手当に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	職員の旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	町税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	保育所条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	造林事業分担金徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	国民健康保険高額療養費及び出産育児一時金貸付基金条例の廃止	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	商工業活性化推進対策利子補給条例の廃止	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	吉野川ハイウェイオアシスの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	水の丸地域観光拠点施設の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号	議席番号															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
氏名	三好正治	井添伸一	川原勝市	南雅彦	松浦明人	松浦敬治	中川祐司	横関道恵	坂本健二	宮賢司	槇山幸一	坂本正一	長谷川吉正	加藤義博	川原正一	安藤孝明
39	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○=賛成、×=反対、退=退席。 ※発=発議、陳=陳情、請=請願。 ※議案の名称は短縮してあります。  
 ※通常の採決の場合に7番中川議長は採決に加わりません。

## 議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。

ばご覧いただけます。  
 議会放送は、年4回開催される開会日と閉会日の本議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

### 操作方法

※①リモコンで12チャンネルを押す  
 ※②選局ボタンの「↑」を押す。

注 メーカーによって操作方法が違つので、ご注意ください。

ご注意ください。



①12チャンネルボタンを押す

②選局ボタンを押す



# 視察報告

## 産業建設常任委員会

産業建設常任委員会では、衰退していく町が活力を取り戻すため民間事業者や農家との連携をどのように進めていくのかを調査するために、2月15日から16日にかけて、愛媛県大洲市と内子町を訪問し、視察研修を実施しました。



熱心に聞く委員一行

### DATA

### 愛媛県大洲市

愛媛県の南予地方に位置し、大洲城を中心に発展した旧城下町で「伊予の小京都」と呼ばれる。市内を流れる畠川で行われる鵜飼は、日本三大鵜飼に数えられている。

人口	4万163人
世帯数	2万137世帯
面積	432.24平方キロメートル

### 大洲市の取り組み

「株式会社おおず街なか再生館」（市よりにタウンマネージメント機関（TMO）に認定）は平成14年に市商工会議所を中心とした民間機関との協働により、資本金2100万円を大洲市50%、民間50%の出資により設立された第三セクターを視察。同社の事業及び収入は地元農家の産直市や

土産品の販売、飲食施設の運営が60%、人材育成事業などの業務受託事業15%、旅行業15%、地域の小学生が総合学習の時間に考案したスィーツやグッズの製造販売が10%である。また、事業の中心を「地域の魅力を発掘し、編集して魅力を高め、着地型旅行商品の造成・販売や情報発信を行うこと」と捉えているとのことです。

その後、大洲まちの駅「あさもや」・鵜飼い・臥龍山荘・おおず赤レンガ館等の施設を視察し、同行の市担当課長より修学旅行や個人観光客を受け入れるために、案内人の育成、景観の整備、施設の保存修復、情報発信等について詳細に説明を受けました。



説明を受ける委員

### DATA

### 愛媛県内子町

愛媛県のほぼ中央部に位置し、松山市から南南西に40キロの距離にある。町の中央部を畠川の支流小田川が流れている風光明媚な町である。

人口	1万7388人
世帯数	7243世帯
面積	299.43平方キロメートル

### 内子町の取り組み

「道の駅内子フレッシュパークからり」は、平成9年に内子町と町内の農家などを株主として設立された第三セクターを視察。運営当初より販売管理を行うための販売情報管理システム（POS）と、売り上げ情報を携帯電話・音声電話・ファックスによって送信するシステムを導入、これにより在庫管理や売れ筋商品の分析を行うこと

### 所感

ができ、そのことにより出荷する農家の創意工夫促している。

また、農産物の出荷者や栽培管理情報を開示・提供するシステムを導入するなど先駆的な取り組みがなされていました。

吉野川ハイウェイオアシスには、年間100万人近くの観光客が訪れますが、ほとんどが施設を利用するだけの通過型だと思われます。本町には名勝地や宿泊、スィーツ、産直施設など多くの観光資源があります。関係機関が協働してこの資源の魅力を情報発信し、ETCを活用した寄り道観光地に向けた取り組みに務めて頂きたい。

# 町内所管施設視察

## みのだ保育園を視察



新しく建てられたみのだ保育園

2月5日、教育厚生常任委員会は、平成27年度末をもって町立の「みよし保育所」を閉所し、民間保育園に統合、平成28年度より新しく「みのだ保育園」として開園することとなった園舎を視察しました。

みのだ保育園は、東部福祉センター南側の町有地6132.26平方メートルの敷地に、1375.42平方メートルの園舎が建設されています。

佐々木園長より、施設の構造、設備の概要及び運営計画等についての説明を受けました。

保育室は、転倒等の時に衝撃を吸収する床材を使用、窓ガラスは割れないアクリルガラスを使用、手を詰めないように工夫した出入り口の引き戸等、園児の事故防止を考えた設計となっています。トイレについては、個室もしくは衝立を設置して園児の気持ちに配慮してい

ます。空調設備は、省エネ・エコな最新の光冷暖システムを導入、室内の温度ムラがなく、熱風・冷風が出ないので音もなく、ホコリもたないことにより衛生的にも院内感染の予防にもなり、園児の健康に配慮した設備が導入されています。

また、保育士、調理員等の職員には休憩室や更衣室等も設けられており、働きやすい職場環境になっています。

## これからの運営は

園長1名、主任2名、保育士20名、事務員2名、調理員3名、合計28名の職員体制により、0歳児から4歳児までの受入数の合計は130名。最大受入数の合計は、157名とのことです。

自然豊かな環境の中に建築されており、園児の事故防止・健康管理を最優先に考えた安全で安心な保育園を視察することができました。

## 2/5 教育厚生常任委員会



視察する委員

委員長 **かわ 川 原 勝 市**

## 3/31 女性議員連盟来町

徳島県町村議会女性議員連盟(20名)は、定期的にスキルアップ講習や、政策提言に向けての勉強会、視察研修に取り組んでいます。

その研修の一環で、平成28年3月31日に女性議員連盟の12名が、東みよし町を訪れました。吉野川ハイウェイオアシスや新しく建てられたみのだ保育園、東みよし三加茂庁舎で研修していただきました。

女性議員連盟の連記会長、寺下副会長他の議員からは、「大変勉強になりました、充実した視察研修となりました」との感想をいただきました。



議場で中川議長と女性議員連盟一行との記念写真

## 3/29 徳島県町村議会議長会研修会

### 議会議員のスキルアップのために

3月29日(火)、石井町中央公民館で、平成27年度後期徳島県町村議会議長会研修会が開催されました。全国町村議会議長会議事調査部参与の横田 優氏の「議会運営の基本」についての講演や、新潟県立大学国際地域学科学科教授の田口一博氏による「議員として活躍するためには」と題しての講演があり、今後の議会活動に生かすべく熱心に拝聴しました。

平成27年度後期徳島県町村議会議員研修会



熱心に講演する田口一博氏

# 6 議員

12項目の質問を行い、町の考えをたずねました。

# まちの考えを問う

## ぶぶるパークの拡張・住民要望は

産業課長 協議会等を設け対応



川原 勝市議員

### 川原 勝

現在、ぶぶるパーク

の東側で進められている工事は、ぶぶるパークの拡張、すなわち、西庄地区「かわまちづくり」のための、国土交通省による河川管理道路と考えるが、その内容等は。

また、今後の整備計画

の予定と住民等への情報の周知や、整備に関する要望や意見等を聞く場など住民との連携についての考えをたずねている。

### 産業課長

国土交通省が行っている工事内容は、角の浦大橋の下から堤防沿いに山口谷まで、幅5メートル、長さ約1500メートルの整備であり、さらに折り返し、竹林の中を吉野川沿いに合わせて約3000メートルの河川管理道である。

平成27年度から平成31年度までの5年計画で、

国土交通省の予算に応じて整備するものである。住民等への情報開示については、関係団体や学識経験者、行政等で構成する協議会等の場を設け、計画に関する意見を求めたい。

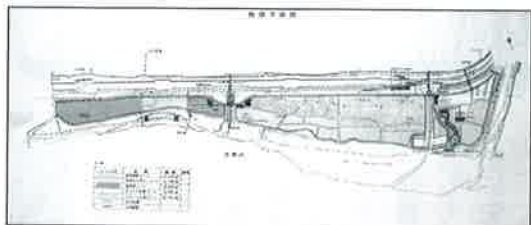
また、同時に国土交通省とも具体策について協議を重ねていく予定である。

### 川原 勝

水辺の学校の制度は、

もともと子どもたちの健全育成に河川を活用する事業であり、子どもたちの要望や意見等が反映されるよう教育委員会やPTA等との連携も重要と考えるが、その対応は。

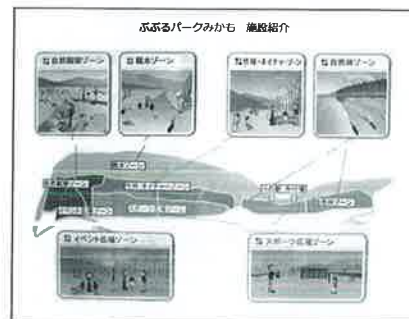
また、拡張に伴い維持管理費もさらに増えることが予想され、ボラン



ぶぶるパークみかも平面図



天然芝のサッカー場



ぶぶるパークみかも

ティア団体や住民等の協力も必要と思われるが、どのように考えているのか。

### 産業課長

子どものための意見も

しっかりと反映できるように、学校等、教育関係とも連携を深めながら対応したい。また、維持管理費については、住民の理解や協力が得られる方法を検討したい。

### 町長

今後、河川管理道路

の整備によって、エリアが明確化されれば、具体的に施設の計画を詰める

ことも可能となる。

また、維持管理費については、アドプトのような、地域の方々や利用される方々の協力が得られるような方法を検討し、これ以上、管理費が膨れないようにしたいと考えている。今後、5年計画で整備される河川管理道路の進捗状況も見ながら本町側の整備内容も検討したい。

子どもたちや高齢者、さらには、現在、利用されている方々の要望や意見等が可能な限り反映されるよう、協議会を設置し、この事業の推進を図りたいと考えている。

# 就学支援制度の現状は

学校教育課長 小学生52人、中学生30人



まさひろ 正治 議員

## 三好

我が国は、貧富の格差

が拡大しており、子供の貧困状態が大きな社会問題

題となっている。

就学支援制度とは、経済的に厳しい世帯の小学生、中学生に市町村が給食費や学用品等を支給する制度で、平成17年度からは市町村が独自に基準を決めて実施している。

平成25年度の全国の就学援助率は15・42%で、児童・生徒の6人に1人

平成28年4月

東みよし町教育委員会 (公印省略)

就学援助制度について (お知らせ)

義務教育学校に就学するおたり、経済的理由によって就学困難な児童生徒について、義務教育に支えることができる就学援助制度があります。児童が通学に支障をきたさないよう、市町村が申請を承認し申請だけに基づきようお願いいたします。(個人情報は十分守秘及び保護いたします。)

1. 就学援助対象  
 生活保護世帯に属する者  
 生活保護者に準ずる程度に困難していると教育委員会が認め、必要に応じて認定委員の意見も求める見解を求めた認定された者  
 町民税非課税世帯  
 その他生活状況が極めて困窮と認められる者

区分	小学校	中学校	支給額(円)
給食費	10,000	12,000	22,000
学用品費	6,000	12,000	18,000
教科書費	11,000	12,000	23,000
その他	11,000	12,000	23,000

2. 申請資格及び申請時期  
 申請資格(町) 支給額(町) 支給対象者  
 小学校 10,000 12,000 生活保護者のみ  
 中学校 6,000 12,000 生活保護者のみ  
 町民税非課税世帯 11,000 12,000 生活保護者・町民税非課税者  
 その他 11,000 12,000 生活保護者・町民税非課税者  
 その他 11,000 12,000 生活保護者・町民税非課税者

3. 就学援助の申請方法について  
 (1) 町民税非課税世帯の町民税非課税証明(平成27年10月1日現在の課税証明書)を参考に認定する。申請手続きは課税証明発行される6月上旬になる予定です。援助を希望される方は、「就学援助申請書」に必要事項を記載の上、「所得課税証明書」を添えて、お子様が通学する学校へお持ちください。  
 (2) 申請書については、東みよし町内各小学校及び中学校に用意してありますので、申請される方は必ずお持ちください。  
 (3) 所得課税証明書は、東みよし町役場庶務課または東みよし町役場三好庁舎住民課総合窓口までお持ちください。「学校教育費減免用の用紙」を持参すれば、東みよし町の所得課税証明書発行は無料となります。  
 (4) 支給額がある場合は、小学校・中学校別に申請してください。  
 (5) 支給額のない場合は、所得証明の提出は不要。小・中学校どちらかに郵付下さい。  
 (6) 申請書類については毎年行います。現在援助を受けている御家庭についても新たに申請してください。

### 就学支援の案内文書

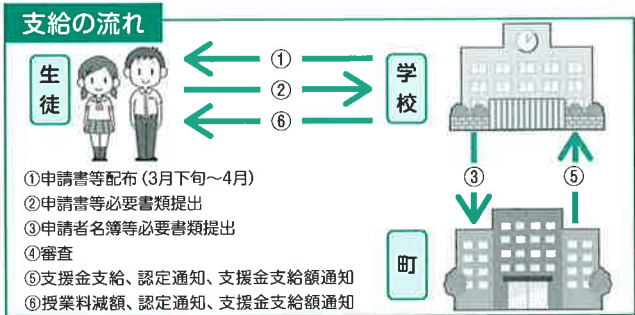
が援助を受けている。①本町の平成26、27年度の生徒数及び援助率は、②就学援助の認定の所得基準は、③保護者への就学援助制度の周知方法は、④援助費の種類及び金額についてはどうなっているのか。

### 学校教育課長

①平成26年度の小学

校児童数は702人で、援助児童数が52人の援助率74%。中学校生徒数は406人で援助生徒数が30人の74%。平成27年度の小学校児童数は687人で援助児童数が48人の援助率70%、中学校生徒数は388人で援助生徒数が27人の70%となっている。

②町民税非課税世帯を



認定基準としているが、生活保護基準を参考にし、民生委員の意見書、医師の診断書、家庭の事情を勘案して、教育委員会において総合的に判断している。

③年度初めの4月上旬に、学校を通じて全保護者に制度の資料を配布している。

④新入学用品費/小学校1万円、中学校1万2千円。学用品費/小学校6千円、中学校1万2千

円。修学旅行費/小学校1万1千円、中学校2万8千円。医療費/学校安全法の規定により実費支給・給食費も実費支給している。

## 三好

徳島県の援助率の平均は、14・68%で24市町村のうち15%から20%が9市町村、10%から15%が11市町村、10%未満は本町を含む4市町村となっている。全国の制度の周知方法については、

入学時に制度の資料を配布している市町村が66・6%、毎年度の進級時に全児童生徒へ資料を配布しているが67・5%(複数回答による)



習字をする児童(イメージ)

数回答による)である。また、援助認定の基準、就学援助費の項目についても格差があると思われる。

全国及び、県下の制度の認定基準状況等と比較して、今後の就学援助制度についてどのように考えているのか。

### 学校教育課長

今後、必要保護世帯は生活保護世帯に準ずる程度に困窮している世帯としているため、本町においても、経済的状況、家庭状況を充分考慮し、生活保護基準を参考に判断し、引き続き継続していきたいと考えている。

# 合併10年で人口の

## 推移はどうか

住民課長 10年で1421人減少



はせがわよしまさ 長谷川吉正議員

成28年3月の人口は、住民基本台帳調べで別表のとおり。

### 長谷川

今年、合併10年と

いう節目の年です。合併した平成18年3月、5年目に当たる23年3月、10年目になる28年3月の、各公民館単位での人口推移について聞きたい。

### 住民課長

町内には三加茂地区に、加茂・

三庄・西庄・絵堂・毛田・黒長谷・大藤・三好地区に、足代・昼間・東山・増川の計11公民館があり、平成18年3月、5年後の平成25年3月、10年後の平

公民館	合併時(平成18年3月)	5年後(平成23年3月)	10年後(平成28年3月)	増減率(%)
黒長谷	5,881	5,626	5,443	△7.13
大藤	3,125	3,050	2,929	△6.27
三好	303	291	243	△25.0
足代	264	237	200	△24.1
東山	173	157	138	△20.2
毛田	23	21	15	△34.8
絵堂	160	125	88	△40.0
西庄	2,196	2,177	2,033	△4.86
増川	3,576	3,433	3,302	△6.82
昼間	413	366	303	△26.5
三庄	165	126	122	△27.2
計	18,323	15,622	14,912	△8.70

公民館ごとの人口推移

平坦部の4公民館区域でも、4.9%から7.1%の減少となっている。山間部では、10年間で20%、40%の減少となり、特に大藤公民館内では40%の減となっている。町全体を見てみると、合併時に1万6333人の人口が、5年後に710人減り、10年後の現在では全ての区域人口が減少し、1421人減って1万4912人となり、減少率で言うと8.7%のマイナスとなっている。

# 中学生のピロリ菌検査の実施を

健康づくり課長

## 実施しない。今後の検討課題



ピロリ菌

### 長谷川

平成28年度に、小松島市では16歳を迎えた市民にピロリ菌の抗体検査を無料で実施し、除菌希望者にも費用を助成する、

鳴門市では、胃がん予防に向けて希望する中学2、3年生を対象に、尿検査によるピロリ菌検査を実施すると聞くが、本町での、若年者のピロリ菌検査等の事業について聞きたい。

### 健康づくり課長

本町では、胃がん予防

対策として、健康増進法に基づき40歳以上を対象に集団検診でバリウム検査を実施している。全国でも、各自自治体のピロリ菌検査の導入は6%程度しかなく、40歳以下の若い方に対してのピロリ菌検査等は実施していない。

このような状況から、国の健康増進法に基づき本町が実施している健康増進事業でのピロリ菌検査と除菌対策について、実施は考えていない。今後の検討課題としたい。

# 臨時福祉給付金の対象者は

福祉課長 町民税非課税で税金の扶養なし

### 長谷川

平成28年度の臨時福祉給付金は、低所得者の方に1人3万円を配ると

いう政策で、今回の給付制度はどんな制度か。給付対象者の方への、給付時期はいつになるのか。

### 福祉課長

名前が「年金生活者等

支援臨時福祉給付金」で、1億総活躍社会の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援するものだ。低所得の高齢者向けの対象者要件は、平成27年度市町村民税均等割が課税されておらず、税の扶養になっていない方で、平成28年度中に65歳以上になる方、生活保護を受けていない方が対象。3万円が支給される。支給時期は、平成28年5月末から8月末を予定している。

### その他の質問

■介護サービス料2割負担は

### 福祉課長

本人所得が160万円以上

■介護・国保の高齢者予防事業は

### 住民課長

新しい総合事業の中で活用



# ブロッコリーの栽培支援は

## 産業課長 町から苗代金の4割補助



みなみ まさひろ 議員 南 雅彦

穫運般台車は生産者の高齢化に伴い、非常に重要になってくる。まず、県からの支援がないのか聞きたい。

だ。県単事業では、平成22年から3年間支援していたが今はない。今後、県のほうに働きはしていこうと思う。



ブロッコリーの成型苗

り約1500円程度するので、本人負担3万円ぐらいになる。産地化に向けて生産者の方も頑張っていたきたい。平成27年度の町の補助は、生産者30名に対し、面積は44反で、約83万円している。息の長い支援をしていくために、農協にも応分の負担をお願いしてはどうか。

### 産業課長

農協とは 今後いろいろ

る勉強なり、負担の形を協議させていただく。町としての補助は、生産者の強い要望もあつたので、新年度予算に組み入れている。

**南** 農協で苗、肥料、農薬を買う、ブロッコリーを出荷する。それでまた農協は手数料が入る。今後、

で、稲作の代替作物として、反当たり1万6000円、稲作後にブロッコリーを作付けするという二毛作の場合だと1反当たり7000円助成がある。町独自で助成も平成25年度から3年間、農協の苗を斡旋し、苗代の補助を4割している。

**南** 6年前に 県の指導に

### 産業課長

町では、ブロッコリーの

### 南

本町において、産地

よって、本町において、ブロッコリーの生産を盛んにしていた。それがいつの間にかクモの子が散るようにやめてしまった。なぜかというと、そのころは価格の低迷、産地化されなかつたためだ。

生産者の方には、今後農家の自立産地化に向けて協力、支援していく計画

化に向けてどのような支援を今までしてきたのか、明確にはわからないところがある。その中で、国、町からのブロッコリーの苗代の補助はどのくらいだったのか。

また以前、ブロッコリーの植えつけ機を導入していたが、今はどこへ行つたものかわからない状態だ。植えつけ機や収



移植機による植え付け作業(イメージ)

### 産業課長

国の事業は、産地戦略助成として、東みよし町ではブロッコリーを指定作物としている。それ

略助成として、東みよし町ではブロッコリーを指定作物としている。それ

詳細には、ブロッコリーの苗は、1反当たり33枚必要だが、1枚当た



ブロッコリー

# ETCの通路問題について

建設課長 安全対策を講じる



井添 伸一 議員

**井添**

吉野川ハイウェイオアシスの高速道駐車場やETC出入口、本線への合流経路、また歩行者用の通路はとにかくわかりにくく、平面図を見てもまるで迷路だ。

最近、オアシスの高速道駐車場から本線へ合流しようとしていた車がE



スマートICの出口

TCの出口と間違い、バックで戻る光景をよく見かける。

また、横断中の歩行者がいるにもかかわらず、減速をせずに通過する車もよく見かける。警備員もおり、安全には配慮しているが、標識や案内が余りにも少なく、カーナビや道路地図でもわかりづらい。

今後、駐車場内の上り下り車線を使い勝手のよい車線への工事計画はあるのか、便利な案内版などの設置の予定は考えているのか。

**建設課長**

ETCのランプ(ランプウェイ)の略称(Rampway)高速道路の本線車道への流入や流出のための取付道路のこと)は、確かに平面交差になっていて、利用者に対しては非常に危険な状態だと思う。また、それを解消すべく3年前に工事していたが、現在のところ中断している。案内表示等についてはNEXCOの管理部分と町の管理部分がある。

一体的に考えて、どちらにしても警察協議が必要なので、町としては不備がある部分について要望をして頂き、NEXCOまた警察協議を踏まえて標識を設置するなど、安全対策を講じたい。

一体的に考えて、どちらにしても警察協議が必要なので、町としては不備がある部分について要望をして頂き、NEXCOまた警察協議を踏まえて標識を設置するなど、安全対策を講じたい。

## 足代小学校の駐車場問題は

町長 平成29年度以降に整備



運動場入り口から見た足代小学校

**井添**

足代小学校の駐車場

は小さいスペースで大変バランスが悪く、幅の狭い地形の状態だ。前回、足代小学校の保護者の方々より相談を受けて、代替地も見当をつけ、何とか早期に解決してほしいというお願いをした。あの時、早期に解決に向けて検討しているという回答をいただいたが、あれから1年、どうなっているのか。

**町長**

足代小学校、幼稚園

関係全体を考えてみると、まず校舎の耐震、体育館の建て替えをし、現在、幼稚園の改修に向けて設計が完了の方向へ進んでいる。平成28年度は、まず幼稚園の改修をしたい。現在、行事のある際は駐車場としてグラウンドを使用しているが、幼稚園の改修と合わせ、グラウンドの土の持ち出しを解決していきたいと思う。今後、協議を進め、平成29年度以降に、ある程度の面積を持った駐車場の整備をしたいと考えている。

# 運動用具及び遊具の点検は

福祉課長 事故はなく定期点検を実施



横関 道恵議員

**横関** 遊具による子供の事故は、増加傾向にあることが消費者庁の調査でわかっている。0歳から12歳の遊具の事故情報の1

518件を分析した結果、月別では3月が95件、4月が152件、5月は年間でも最も多い173件となっている。遊具別では、滑り台440件、ブランコ233件、鉄棒141件、ジャングルジム120件。けがのきつかけは、転倒の割合が全体の6割以上を占めている。本町の教育施設での①用具、遊具を使った過去の



小学校のブランコ



児童が遊ぶ遊具

の事故数は。②用具、遊具の年間の安全点検数は。③危険箇所が見つかった時の対応は、どのようにしているのか。

## 福祉課長

運動用具、遊具について

保育所、児童クラブに大きな事故はなく、ぶつかったり転倒したりでのすり傷等があった。

現在、特に危険と思われる遊具、用具はない。

みかも保育所では、毎月点検の日を決めて実施。保育所、児童クラブは、日ごろの保育、利用の中で目視や手でさわったの点検をしている。危険と思われる場合は、修繕し、無理な場合は廃棄している。

## 学校教育課長

学校施設、設備等による

事故、けがの報告はない。毎月1回、学校安全の日として、学校施設の安全点検を実施。点検方法は、校務文書で割り振った設備、用具、遊具を担当教員が目視、触診点検し、安全点検カードに記入後、管理職に提出をして確認。

点検等で不備、危険箇所があった場合は、管理職が確認後、教育委員会と協議をしている。子供が使用しないように、校内放送及び学校担任からの注意、危険箇所をロープで縛り、使用禁止の張り紙をしている。

# 電力全面自由化の周知は

産業課長 広報で情報開示と

追加企業を周知

## 横関

今年、4月1日から

電力全面自由化がスタートするが、悪質な商法の苦情、相談が急増しているようだ。消費者庁では、

も消費者庁からの広報チラシを町広報紙に載せ、詐欺に遭わない対応や情報開示をしてはどうか。

## 産業課長

4月10日の広報で、

電力自由化に向けて広報チラシ、登録小売電気事業者一覧、電力全面自由化に関する消費者向けのQ&Aをインターネットで公開している。本町で町役場の産業課の消費者相談窓口で対応する。



電力自由化のポスター

議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が議場でどんな発言をしているのか自分の目と耳でお確かめください。

どうぞお気軽にお越しください。

定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。

日程・手続き等は議会事務局へお問い合わせください。

TEL 82-6317



次の定例会は  
6月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

## 表紙の写真



4月、新学期が始まって元気に登校する加茂小学校の子どもたち。「気を付けて」と、田岡校長先生が慎重に合図を出していました。

# まちの 人

●シリーズ31●

元気な

東みよし町のグループ

## つるし飾り手芸教室

「つるし飾り」は、縮緬などの着物の布を解いて作った細工物を紐で繋げて、竹等で作った輪に吊るして飾りにした物です。その起こりは江戸時代とされており、細工物一つ一つに長寿や健康などを願う意味があり、女の子が生まれたお祝いとして届けられ、桃の節句に飾ったと云われています。

作られる対象はさまざまで、それぞれに異なる意味や云われがあります。動物やお花、衣服、遊び道具や野菜など、いろいろなものがあります。

手芸教室では、伝承を守りながら真心を込めて一つ一つ縫っていきます。みんな楽しみながら作業をしていますので、関心がある方はぜひ一度見に来てください。現在会員は20名。月初めの第一金曜日に、中央公民館で教室を開いています。(代表/吉田純子)



## 編集後記

▼4月14日午後9時ごろに、熊本県で震度7の地震があり、翌々日の午前1時過ぎにも阪神淡路大震災規模の地震が発生しました。家屋の倒壊や死傷者が出るなど甚大な被害が発生しました。国内で震度7を観測したのは、東日本大震災以来のことです。徳島新聞の朝刊の一面には、無残に崩れた熊本城の石垣の写真が載っていましたが、被災された方には心からお見舞いを申し上げます。▼地震などの災害時に、主に自治会が母体となって地域住民が自主的に連帯して防災活動を行うのが自主防災組織。実際の火災等の突発事態が発生した場面における役割は、当局への通報或いは消火器や消火栓を住民みずから駆使しての初期消火および応急処置に努めることにあります。また、大規模災害において地域住民同士の連携による避難及び避難生活に必要な活動、災害弱者の情報把握し、安否確認について必要な情報を消防等に連絡することなどです。▼東みよし町の自主防災組織会の組織率は82%(世帯数で算出)です。訓練があつてこそその組織です。災害はいつ何時発生するかわかりません。絵に描いた餅にならないよう願うばかりです。

広報特別委員会 委員 中川 祐司